

令和3年度 第1回 中央林間駅まち会議（大和市地域公共交通協議会分科会）会議録

日 時：令和3年7月20日(火) 10:00～10:50

場 所：大和市生涯学習センター610 会議室

出席者：別紙1のとおり

＊全ての委員（代理人含む）の出席があり、会議は成立と認める（大和市地域公共交通協議会分科会設置規程第5条第2項）。

議題

- （1）分科会長の選出について
- （2）小田急中央林間駅整備計画の変更について

協議結果

- （1）分科会長の選出について
→石井委員（大和市街づくり総務課長）が選出された。
- （2）小田急中央林間駅整備計画の変更について
→事業終了時期の変更が了承された。（令和4年度⇒令和6年度）

質疑及び回答

○別紙2のとおり

別紙1（出席者）

	所 属	委員	備考
委員 (会長)	大和市街づくり総務課長	石井 信治	
委員	小田急電鉄株式会社 工務部 課長	鈴木 武幸	【代理】 工務技術センター 統括所長 町山 友和 (随行) 工務技術センター 技士長 平川 哲也
委員	東急電鉄株式会社 経営戦略部 総括課長	五島 雄一郎	【代理】 経営戦略部 総括課 課長補佐 木村 祐樹
委員	国土交通省 関東運輸局 鉄道部 計画課長	板橋 孝則	(随行) 調査員 田中 宏明
委員	神奈川県警察大和警察署 交通第一課長	奥井 操	【代理】 係長 柏木 一郎
委員	大和市道路安全対策課長	安見 昌幸	

別紙2（質疑及び回答）

（1）分科会長の選出について		
	確認・質問事項	回答
	特になし	
（2）小田急中央林間駅整備計画の変更について		
	確認・質問事項	回答（事業者・事務局）
1	新設する東口改札口から東急電鉄の連絡通路へ向かうには、市道を横断することとなるが、安全対策等はどのように考えているのか。警察との協議は行っているのか。	現在、警察及び市と協議を進めている。
2	東口改札口から東急電鉄への案内についてはこれから決めるのか。複数のルート案内するのか。	案内するルートについては小田急線の線路沿いのルートで考えている。市道の横断部分については鋼製のバリケードの設置や歩行者が通行する部分であることを明確にするための表示等の整備を行い、歩行者の安全性を確保していく。
3	工期の2年延伸について、新型コロナウイルスの影響により工事が停止した以外に要因はあるのか。	他の要因は特になし。
4	ホームから南口改札口に向かう階段は混雑しているようだが拡幅工事中の安全対策はどうするのか。	現在の通路幅は確保し工事を行う予定であるが、一時的に現状幅員に満たなくなる場合には、事前に案内・周知を行うなど十分な安全対策を実施する。
5	東口改札口の利用想定は事前に実施しているのか。	費用便益調査を実施しており、概ねの予測値は算出している。
6	東口改札口の供用開始後課題であったホームや通路の混雑はどの程度緩和されたか、更には中央林間駅周辺の街づくり全体にとってどういった効果が出たか、検証を行い、こうした場（分科会等）で共有してほしい。	了解した。足元ではコロナ禍を受けて利用客の減少があり、コロナ禍前の本計画策定当初の予測値の前提が変わってしまっている難しさがあるが、駅構内での混雑解消というそもそもの課題が解決できたか、いずれ示したい。